

## 学習計画（シラバス）

教科	科目	対象学年	単位数	教科書 著書・発行所	使用教材・発行所
地理歴史	地理総合	2	2	「わたしたちの地理総合 世界から日本へ」 井田 仁康ほか14名（二宮書店）	「基本地図帳」（二宮書店） 「新編フォトグラフィア地理図説2024」（とうほう）
指導の重点	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を育成することを目指す。				
評価の観点	知識・技能	知識：地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解する。技能：地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。			
	思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。			
	主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。			
学習の評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 定期考査や課題テストで「知識・理解」「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>2 レポート等で「思考・判断・表現」、小テスト等で「知識・理解」を評価する。</li> <li>3 授業に臨む姿勢や板書ノートなどで「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>4 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。</li> </ol>				
学期	単元	学習内容		学習の目標	
1 学期	球面上の世界	球面上の生活 世界地図でとらえる地球		地球上での位置や時刻を数字で表示することができる。また世界地図にさまざまなものがある理由を説明できる。	
	国家の領域と領土問題	国家の領域と海洋の役割 日本の位置と領土問題		国家の成立条件を認識できる。また隣国との境界を答えることができる。	
	国内や国家間の結びつき	国家をこえた結びつき 交通・通信、貿易・物流、観光によるそれぞれの結びつき		日本が世界と具体的にどのように結びついているのかを説明できる。	
	日常生活のさまざまな地図	身の回りのさまざまな地図 GISのしくみと使い方		地理情報を活用した地図を作成できる。また用途別に地図を選ぶことができる。	
	自然環境と生活文化	地球上の地形の成り立ち 山地、平野、海岸部の生活 地球上の気候の成り立ち 暑い気候に対応した生活、乾燥した気候に対応した生活 季節の違いに対応した生活 寒い気候に対応した生活		地形ができた経緯を理解し、その地形をどのように生かして生活が営まれているかを説明できる。具体的に各地域の生活の実例を挙げるができる。	
	産業の発展と生活文化	農業の地域性 農業と生活文化 工業の地域性 経済成長による生活の変化 工業化による生活の変化		具体的な各地域の産業の様子を実例を挙げて答えることができる。	
2 学期	宗教・言語と生活文化	世界の言語 世界の宗教 仏教圏の生活文化 キリスト教圏の生活文化 イスラム圏の生活文化 世界の多民族・多文化社会 さまざまな社会の形成と生活文化 多文化社会の実現と生活文化		言語の分布を把握し、宗教が各地域の生活にどのように根ざしているかを説明できる。また各地域の生活と宗教の関係を事例を挙げて説明できる。	
	グローバル化の進展と生活文化	地域統合による生活文化の変化 グローバル化による成長と課題		EUの成立経緯を把握したうえで、その産業構造の変化を認識できる。またアメリカの産業がいかんして世界をリードしてきたのかを説明できる。	
	人口・食糧問題	世界の人口問題 人口が増加した国の課題 人口が停滞する国の課題 世界の食糧問題 人口増加と食糧問題		中国、インド、スウェーデン、日本を例にとり、具体的な人口問題に言及することができる。	
	居住・都市問題	世界の居住・都市問題 大都市の地域性と課題 人口が密集する都市の課題		ロンドン、ニューヨーク、メキシコシティ、ジャカルタを例にとりて都市問題の解決策を示すことができる。	
	資源・エネルギー問題	世界の資源・エネルギー エネルギー資源の生産・消費と問題 再生可能なエネルギーへの移行 鉱物資源の産出と消費		エネルギー資源の変遷と将来的な展望をとくに石油を例にとりて答えることができる。	
地球環境問題	地球温暖化の現状と将来 熱帯林の減少 砂漠化の進行		地球温暖化のメカニズムを把握したうえで、その影響を列挙できる。		